

質疑・回答書

告示番号	上下水道局告示第31号	件 名	平成30年度小曾根第1ポンプ場耐震補強工事
No	質疑事項	回 答	
1	<p>どのような工事施工をしたらよいのか設計図書及び参考数量表ではわかりにくいので、機械・電気工事の詳細を教えてください。</p>	<p>作業は雨天時に使用するポンプの運転に支障のないように行うものとします。詳細は協議によるものとします。</p> <p>【プラント機械工事】 耐震壁を施工するため、干渉する補水槽および配管を撤去・更新する。 ①既設補水槽(4m³)、架台及び施工範囲内の配管を撤去する。(撤去図参照) ②耐震壁を設置する箇所を考慮し、これに干渉しない位置に補水槽(3m³)、架台及び配管を設置する。(更新図参照) ③耐震壁を設置する。(建築図参照)</p> <p>【プラント電気工事】 耐震壁を施工、補水槽を更新するため、干渉するケーブルの撤去・再布設、電線管の撤去・更新を行う。また、耐震壁、補水槽施工時は、ポンプ場の機能を損なわないように仮設でケーブル等を布設する。 ①施工範囲内のケーブルを引き戻す。電線管は撤去。(撤去図参照) ②耐震壁、補水槽を設置する場所を考慮し、これに干渉しない箇所にケーブルを仮設する。(ケーブルは耐震壁施工時に傷つかないように保護すること) ③耐震壁、補水槽を設置する。(建築図、機械図参照) ④仮設ケーブルを引き戻し、電線管布設、ケーブルを再布設する。(更新図参照)</p>	
2	<p>参考施工方法が知りたいので、参考見積された業者を教えてください。</p>	<p>施工方法は1の回答通りです。 機器見積、材料の仕様については、プラント機械・電気設備仕様書の通りです。</p>	